

小平都市計画道路3・4・19号小平駅久留米線 事業概要

事業概要

都市計画道路名	小平都市計画道路3・4・19号小平駅久留米線 及び3・4・14号東京街道線 (小平3・4・14号線の隅切り部分91mが含まれます。)
区 間	小平市美園町三丁目地内 (東京街道から大沼通りまで)
延 長	453 m
幅 員	16m
事業期間	平成31年4月22日から令和9年3月31日まで
概算事業費	35億円

事業の効果

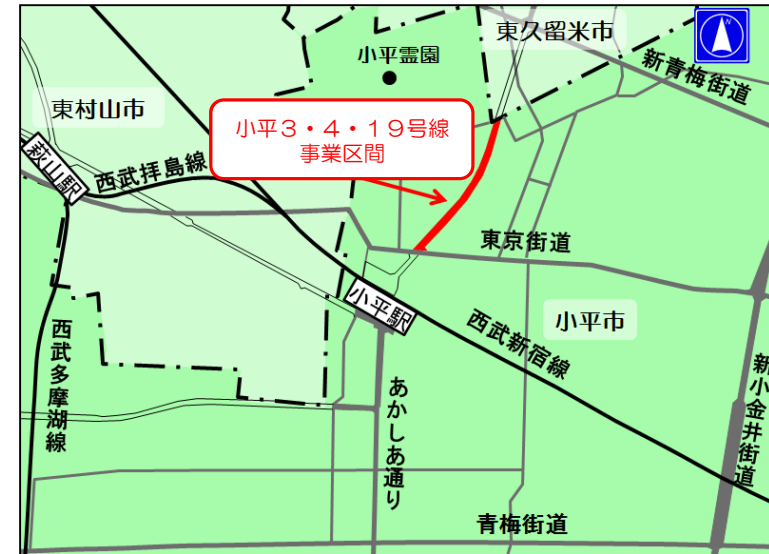
- 小平駅北口地区へのアクセス性の向上
- 小平駅北口地区で取り組みが進む再開発事業と連携したまちづくりの促進
- 歩行者や自転車の安全性・快適性の確保
- 電線類の地中化による良好な景観の整備と防災性の向上

事業の位置づけ

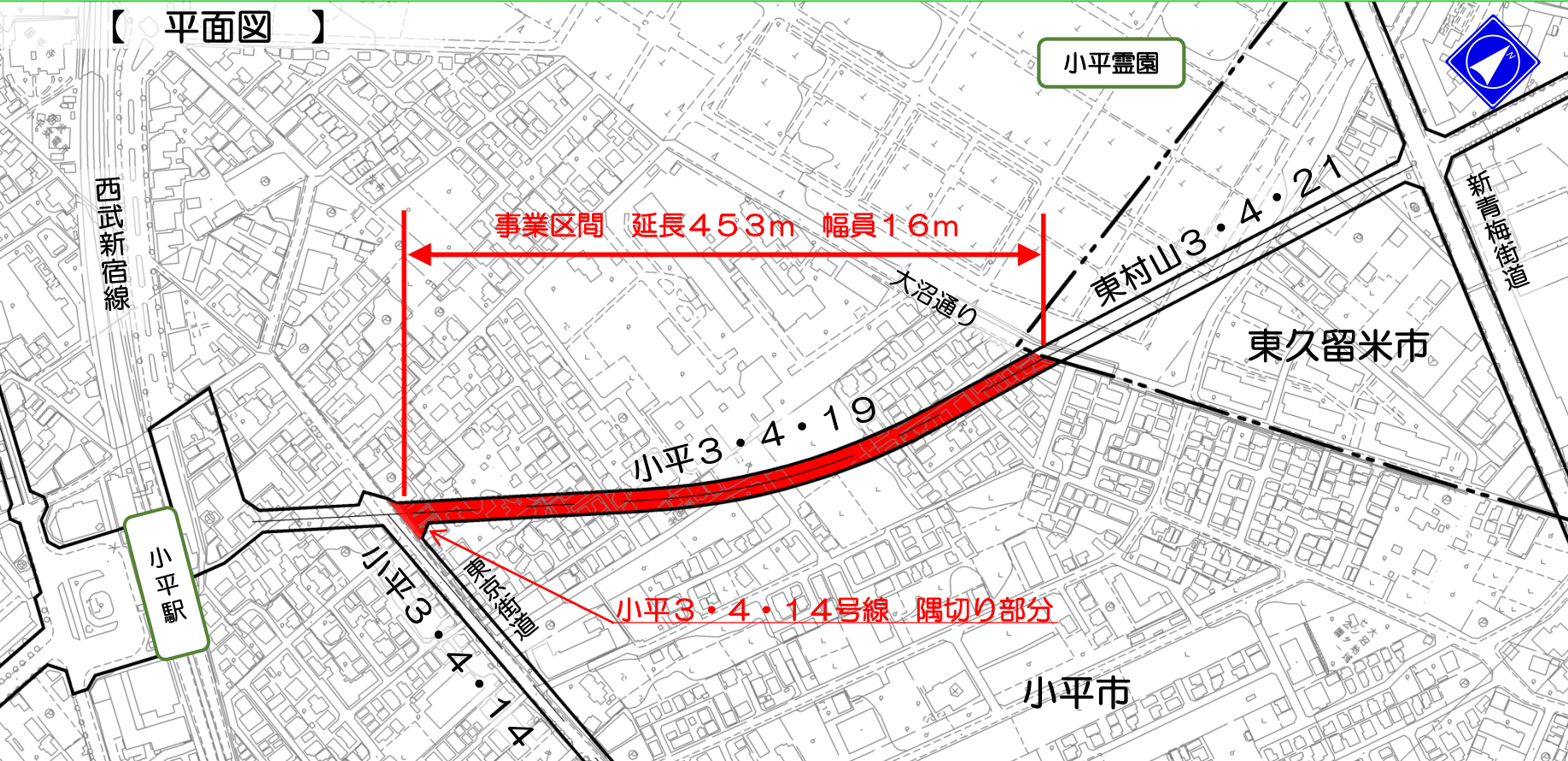
小平都市計画道路3・4・19号小平駅久留米線は、東久留米市区間（東村山3・4・21号線）と合わせて、新青梅街道と小平駅北口を結ぶ、2市に跨るアクセス道路であるとともに、再開発事業に向けた取り組みが進む小平駅北口地区の拠点強化を推進する重要な路線です。

小平市都市計画マスタープランのほか、平成28年3月に策定された「東京における都市計画道路の整備方針（第四次事業化計画）」において、平成28年度から令和7年度までの10年間で優先的に整備すべき路線に位置付けられており、今回の事業区間は、小平市施行区間（東京街道～大沼通り）の延長453mです。残る小平駅北口から東京街道までの区間は、その他施行（組合施行の市街地再開発事業など）区間となりますが、現在、整備に向けた検討が進められております。

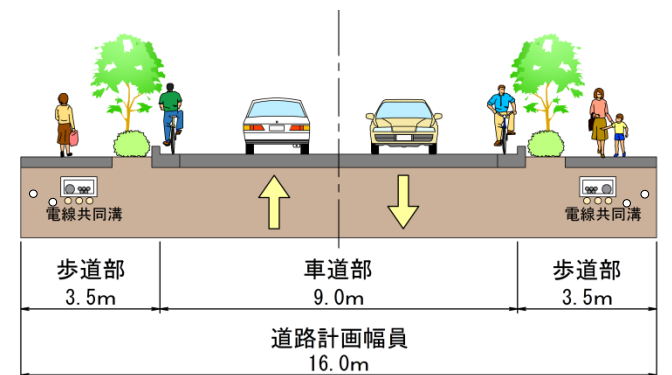
【 位置図 】



【 平面図 】



【 計画断面イメージ図 】



※幅員構成は、交通管理者（警視庁）との協議により、確定していきます。